



# 節分そば

鬼を払い、福来たる

長寿・無病息災を願いまししょう



節分は一年に四日あり、立春の前日（大寒の最終日）にあたる2月3日が節分として残っています。

昔は、立春の節分を「年が改まる日」と考えられ、その日に食べていた蕎麦を「年越し蕎麦」と呼び、

幸せや健康を願う縁起物として食べられていました。

今は12月31日が一年の節目として考えられているので、

大晦日に食べる蕎麦を「年越しそば」と呼び、

節分に食べる蕎麦を「節分そば」として、

名称を変え親しまれています。